

中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略 策定方針

平成 27 年 5 月

中野市まち・ひと・しごと創生本部

1 趣旨

我が国では、平成 20（2008）年をピークとして人口減少局面に入っており、厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所が公表した日本の将来人口推計では、平成 72（2060）年の人口は 8,674 万人、65 歳以上人口割合は 39.9%と推計しています。

中野市では、現在の約 44,000 人の人口が平成 52（2040）年には約 35,000 人まで減少することが見込まれており、人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させるという負のスパイラルに陥るリスクが高まっています。

こうした状況のなか、国においては、人口減少・少子高齢化の進展、東京圏への人口一極集中という課題に対応していくため、まち・ひと・しごと創生本部を設置し、地方創生によりこれらの課題を克服しながら、将来にわたって活力ある日本社会の維持、地方から日本の創生を目指すこととしています。

中野市においても、国及び長野県が策定するまち・ひと・しごと創生総合戦略を勘案しながら、「まち」、「ひと」、「しごと」の実情と本市ならではの地域特性を踏まえ、雇用の創出や地域活性化を図るための指針となる、中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定します。

2 計画期間

平成 27 年度から平成 31 年度までの5カ年

3 策定内容

（1）中野市人口ビジョン

本市の人口の現状や構造、その動向の特性を分析するとともに、様々な仮定の下で将来人口推計を行うことで、人口問題に関する基本認識の共有を図り、取り組むべき将来の方向を示す長期的な人口ビジョンとして策定する。

（2）中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略

中野市人口ビジョンを踏まえ、雇用の創出、移住の促進などによって人口減少に歯止めをかけるとともに、交流人口の創出に向けた取組みを推進し、人や地域、まちが元気になる魅力的な地域づくり、活気に溢れる地域づくりの施策を示した戦略を策定する。

4

戦略の方向性

- (1) 子育て・子育て安心戦略 ～自然減の抑制～
- (2) 「故郷」のふるさとに住まう人口定着戦略 ～社会増への転換～
- (3) 雇用創出と中野ブランドを活かした産業振興戦略 ～労働と基幹産業の安定～
- (4) 確かな暮らし実現戦略 ～安全安心・健康長寿のまちづくり～

5

策定に係る基本的な考え方

- (1) 「第2次中野市総合計画」と同様の取り組みと整合性に配慮

中野市人口ビジョン及び中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、地方創生に関する本市の目標や施策の基本的な方向、また、施策を計画的に実施するために必要な事項を定めるものであることから、全庁をあげて戦略策定に取り組むものとする。加えて、平成27年度での策定を進めている第2次中野市総合計画の策定事務との効率的な連携を図るとともに、調査分析作業等の成果の活用等を通し、計画相互の整合性を図るものとする。

- (2) 市民との協働の推進

中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略を効果的・効率的に推進していくために、産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働団体等（産官学金労言）で構成する（仮称）中野市総合戦略会議により方向性や具体案について審議・検討するとともに、アンケート調査、ヒアリング調査、パブリックコメント等の実施により、広く関係者の意見を取り入れ、市民と行政の協働による中野市版総合戦略づくりを推進する。

- (3) 数値目標と効果検証

中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、戦略に盛り込む政策分野ごとに基本目標を設定するとともに、客観的な数値目標として重要業績評価指標（KPI）を設定する。

また、具体的施策を効果的・効率的に推進するためのPDCAサイクルを確立し、戦略の着実な推進と実施した施策・事業の効果を検証し、必要に応じて総合戦略の見直しを行います。

(1) 市民参加

①（仮称）中野市総合戦略会議

産官学金労言といった、地域の様々な分野の市民及び有識者で構成する「（仮称）中野市総合戦略会議」を設置し、その方向性や具体案を検討するとともに、広く市民の意見を反映させた戦略づくりを行います。

(2) 庁内体制

①中野市まち・ひと・しごと創生本部

市長を本部長に、副市長、教育長及び各部局長等で構成する「中野市まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、全庁的な横断体制を確立したうえで、中野市版総合戦略の策定に関する総合調整、具体的施策の審議・検討、政策の推進と進行管理を行います。

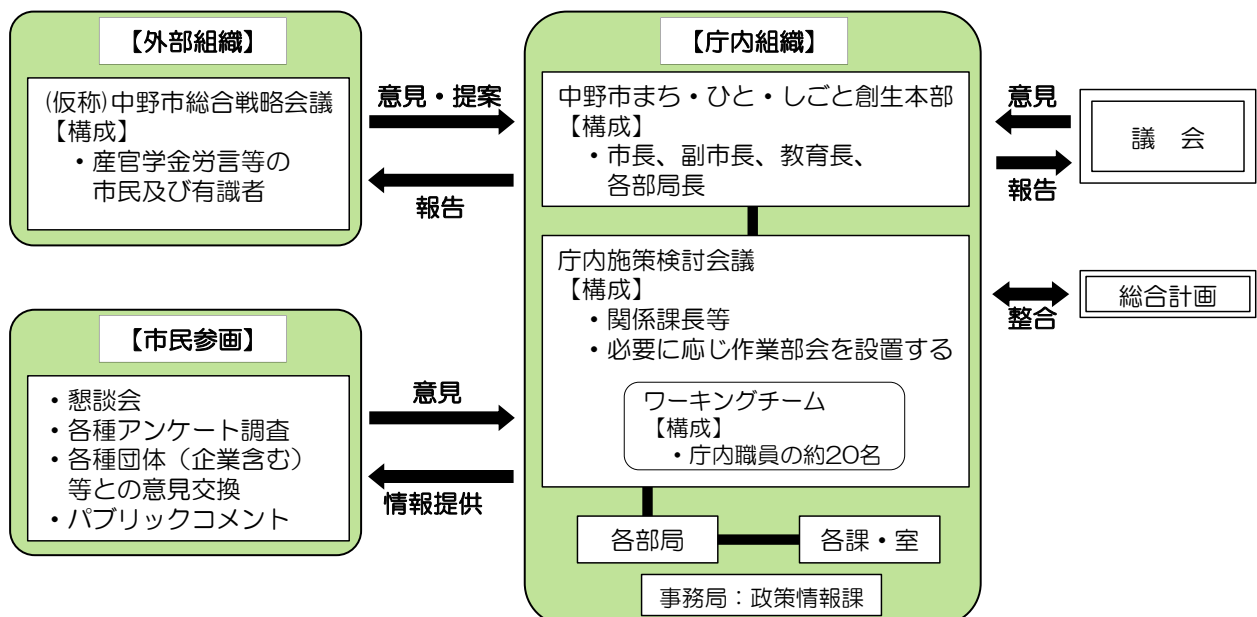
②庁内施策検討会議

創生本部の部会として、関係課長等で構成する「庁内施策検討会議」を設け、総合戦略の計画骨子と具体的施策の検討、その施策の重要業績評価指標（KPI）の検討を行います。

③ワーキングチーム

庁内施策検討会議の作業部会として、庁内職員で構成するワーキングチームを設け、本市の抱える課題等の抽出、その課題等の克服に向けた施策の方向性の検討を行います。

【策定体制イメージ】



○平成 27 年 5 月

- ・創生本部にて、中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針を決定

○平成 27 年 6 月

- ・中野市議会に中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針の報告

○平成 27 年 8 月

- ・創生本部にて、中野市人口ビジョンを策定
- ・中野市議会に中野市人口ビジョン報告

○平成 27 年 11 月

- ・創生本部にて、中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略案の策定
- ・中野市議会に中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略案の報告
- ・中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略案のパブリックコメント実施

○平成 28 年 1 月

- ・創生本部にて、中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定
- ・中野市議会に中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の報告

（参考）

第 2 次中野市総合計画 策定スケジュール（予定）

○平成 27 年 12 月

- ・中野市議会に基本構想（案）を上程

○平成 28 年 1 月

- ・中野市議会に基本計画を報告

○平成 28 年 2 月

- ・中野市議会に実施計画を報告